

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

.サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホームつしま

(ユニット名) はまゆう

記入者(管理者)
氏名 土居 松美

評価完了日 平成20年3月1日

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年4月7日

【評価実施概要】

事業所番号	3870300864		
法人名	有限会社 三幸		
事業所名	グループホームつしま		
所在地	宇和島市津島町高田甲83-1 (電話) 0895-32-3158		
管理者	土居 松美		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市三番町六丁目5 - 1 9 扶桑ビル2階		
訪問調査日	平成20年3月15日	評価確定日	平成20年4月7日

【情報提供票より】 (平成20年2月25日事業所記入)

(1)組織概要			
開設年月日	平成17年12月1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	17 人	常勤	17人, 非常勤 0人, 常勤換算 17.0人
(2)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)			
家賃(平均月額)	20,000円・24,000 円	その他の経費(月額)	利用状況により異なる
敷 金	有(円) (無)		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円) (無)	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,000 円		
(3)利用者の概要 (平成20年2月25日現在)			
利用者人数	18 名	男性 4 名	女性 14 名
要介護1	3 名	要介護2	4 名
要介護3	5 名	要介護4	4 名
要介護5	2 名	要支援2	0 名
年齢	平均 84 歳	最低 67 歳	最高 92 歳
(4)他に事業所として指定等を受けている事業及び加算			
指定 (あり)・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護		
指定 あり (なし)	指定認知症対応型通所介護		
届出 あり (なし)	短期利用共同生活介護		
加算 (あり)・なし	医療連携体制加算		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

<p>利用者からの希望で、職員が同行してご自宅に戻り、掃除をされたり、庭の草引きや衣替えを行う方もおられる。 管理者は、市内のグループホームが集まる連絡会の役員となり、同業者とのネットワーク作りに尽力されている。 職員は、利用者から、調理方法について教えてもらったり、地図を見ながら地域のことを教えていただくこともある。 毎朝ラジオ体操をされたり、朝8時からの散歩を日課とされる方がおられる。縫い物される方は、小さな人形を作り、職員の方等にプレゼントされることもある。</p>

【質向上への取組状況】

<p>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回の評価結果を受けて、事業所の理念を地域の方々の協力を得て、見やすい場所に掲示された。地元の木材を利用し、墨書であたたかさを感じる理念の掲示となっていた。</p>
<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>・全職員で自己評価に取り組み、ユニットの代表者がまとめられた。</p>
<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>・地域の世話役の方が、運営推進会議の窓口になってくださり、地域のメンバーに出席の声かけをしてくださっている。地域の方は、「事業所のイベントや行事等で協力できることはないか」と考えてくださっている。事業所でも、「地域のために何かできることはないか」と考えておられ、相互に協力し合えるよう話し合いがなされている。</p>
<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>・ご家族等の訪問時や電話等で要望を聞いておられる。家族会には、家族同士の話し合いの時間を作り、意見交換していただいている。</p>
<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>・ご近所の方が、よく声をかけてくださり、季節の行事の相談に乗ってくださったり、事業所の周りに、コスモスを植えていただいた。地域の夏祭りには、職員が盆踊りを踊られた。</p>

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			ホームとしての理念であり地域での暮らしを支える理念とはなっていない		地域との関りやGHとしての地域への役割を考慮した理念を作る
			(外部評価)		
			開設時、事業所の理念について職員全員で話し合い、個々の穏やかな暮らしを支えるための理念を作成された。		事業所では「地域密着型サービス」を提供する事業所として、地域の中でどのようなことを目指していくのかということについて、現在、話し合いをすすめておられる。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			会議等で実践できるよう話し合っている		今後も実践に向けて努力して行く
			(外部評価)		
			玄関に事業所の理念を掲示されている。又、管理者は、理念に沿った支援を行えるよう、職員会議時等に職員に話しておられる。		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる	(自己評価)		
			家族との話し合いや運営推進会議等にて理念を話し理解してもらっている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 散歩や畑仕事の人に声をかけて立ち寄ってもらっている		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 地域の行事等に積極的に参加して交流している (外部評価) ご近所の方が、よく声をかけてくださり、季節の行事の相談に乗ってくださったり、事業所の周りに、コスモスを植えていただいた。地域の夏祭りには、職員が盆踊りを踊られた。		
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 話し合いはしているが現在取り組めてない		今後行政とも連携を図りながら取組みたい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 全職員で自己評価を行うことで理解し外部評価の結果改善点は早急に話し合いをし改善している (外部評価) 全職員で自己評価に取り組み、ユニットの代表者がまとめられた。前回の評価結果を受けて、事業所の理念を地域の方々の協力を得て、見やすい場所に掲示された。地元の木材を利用し、墨書であたたかさを感じる理念の掲示となっていた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告 や話し合いを行い、そこでの意見をサービス 向上に活かしている	ホームの近況報告を行い意見を頂いている		今後も地域の方たちの意見を取り入れ入所者の生活を 広げて行きたい
			(外部評価)		
			地域の世話役の方が、運営推進会議の窓口になってく ださり、地域のメンバーに出席の声かけをしてくだ さっている。地域の方は、「事業所のイベントや行事 等で協力できることはないか」と考えてくださっている。 事業所でも、「地域のために何かできることはないか」と 考えておられ、相互に協力し合えるよう話し 合いがなされている。		
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議 以外にも行き来する機会をつくり、市町村 とともにサービスの質の向上に取り組んで いる	(自己評価)		
			入所者の状況に応じ相談し協力して頂いている		
			(外部評価)		
			市内の事業所のグループホーム連絡会が設立された。 市の担当者と、地域のひとり暮らしの高齢者の緊急受 け入れについて話し合われたり、認知症高齢者の対応 等について相談をされたり、受けたりされている。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業 や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、 個々の必要性を関係者と話し合い、必要な 人にはそれらを活用できるよう支援してい る	(自己評価)		
			地元の司法書士に教えて頂いている		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法 について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や 事業所内で虐待が見過ごされることがない よう注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			研修に参加し会議等でも話し合っている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 契約時には家族の疑問や不安を尋ねて説明している		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 苦情や意見は早急に話し合い対応している		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 面会時には近況を報告し遠方の家族には近況の手紙や写真を請求書に同封している		
			(外部評価) ご家族の来訪時には、近況報告をされている。又、ご家族宛てに2ヶ月に1度、管理者が手書きの手紙や写真を送っておられ、ご家族に喜ばれている。		さらに、ご家族が知り得たい情報や、事業所全体の取り組みを知ることができるよう、報告の工夫を重ねていかれることが期待される。
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 面会時には極力家族の意見や要望を尋ねている		
			(外部評価) ご家族等の訪問時や電話等で要望を聞いておられる。家族会には、家族同士の話し合いの時間を作り、意見交換していただいている。		今後も、さらに、ご家族の心情を踏まえ、ご家族が意見を出しやすいような雰囲気作りの工夫を重ねていかれることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 2ヶ月に一回職員だけで会議を行い自由な意見が出るようにしている		職員のストレス解消を図って行きたい
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 入所者の状況に応じ勤務時間の変更をしている		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 新人職員はなじみの関係ができるまで介護業務には就かず補助的な仕事をしている		職員からの申し出がない限りは異動はしていない
			(外部評価) 職員の異動がある場合、利用者やご家族にも伝えておられる。新人職員は、三ヶ月間、利用者と適切に距離を保ち接することを心がけておられる。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 外部の研修には参加が難しい職員もいるが業務の中で知識を深めれるよう情報交換している		
			(外部評価) ミーティング時に職員同士でケアについての意見交換をされたり、看護師の資格を有する職員を中心の学習会等を行っておられる。		今後、事業所では外部研修の受講を推進し、全職員のスキルアップから事業所の質の向上を目指していきたいと考えておられた。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			現在交流が出来ていない		連絡会が設立されたので今後は機会が増えると期待している
			(外部評価)		
			管理者は、市内のグループホームが集まる連絡会の役員となり、同業者とのネットワーク作りに尽力されている。		今後は、グループホーム連絡会を通じ、他グループホームと交流する機会も増えてくるようである。今後の交流から事業所のさらなる質の向上につなげていけるような取り組みが期待される。
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			入所者に支障がない範囲で業務改善を図っている又休憩室には管理者は立ち入らないようにしている		相談・悩み等がないか時折尋ねたり個別にお茶や食事に誘っている
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			役割分担で意欲を引き出している		
安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			面接にて本人の不安や要望を聞き取り安心して頂けるように努力している		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) ホームを見学して頂き安心してもらい家族の要望を聞き取るように努力している		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 入所の相談なので他のサービス利用より施設紹介の方になっている		在宅生活が継続できるサービスも家族と考えていきたい
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 不安の強い入所者には慣れるまで家族もホームで生活する事もある (外部評価) 利用者は、入居する前に一週間体験入居ができるようになっていた。その後に、ご本人が馴染みやすいような環境作りについてご家族等にも相談し、取り組まれている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 食事や日課を一緒に行う事で教えて頂く事もある (外部評価) 職員は、利用者から、調理方法について教えてもらったり、地図を見ながら地域のことを教えていただくこともある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 行事に参加して頂いたりホームに泊まりに来てくれる		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 遠方の家族より送り物があつた時など電話で話して頂いている		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) 入居時からほとんど変わりなく面会に来られている		外出して行くことは困難になっている
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 会話の苦手な入所者には職員が間に入りコミュニケーションが図れるよう支援している		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 入院等で入所の継続ができなくなった方にはできる限りお見舞いに行くように努めている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1.一人ひとりの把握					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			ケアプラン作成時に職員間で検討している		
			(外部評価)		
			職員は、利用者のお話にじっくりと耳を傾け、思いを汲み取れるよう努力されている。		
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			できる限り情報収集をしているが独居の方は把握が十分ではない		入所後本人との会話を家族等に確認しながら把握して行く
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			入所前の情報や入所後の状況を観察し職員で話し合うようにしている		
2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			本人・家族の希望を中心にカンファレンスにて意見を出し作成している		プラン作成に家族に参加して頂けたらと思う
			(外部評価)		
			担当職員の意見や気付き等を介護計画に採り入れ、計画を作成しておられる。		利用者個々のより良い暮らしを支援していくためにも、ご本人やご家族の意見を反映した計画の作成が期待される。又、介護計画につなげるための記録のあり方についても、この機会に職員で話し合われてほしい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			入所者の状況に応じて見直しをしている		
			(外部評価)		
			利用者の状態に応じて計画を見直しておられる。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			日々の暮らしやケアプランの評価を話し合い参考にしている		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			個々の入所者の状況に合わせて通院・外出の支援をしている		
			(外部評価)		
			利用者からの希望で、職員が同行してご自宅に戻り、掃除をされたり、庭の草引きや衣替えを行う方もおられる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 入所者の状況に応じて協力をお願いしている		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 現在他のサービスは利用していない		本人・家族の意向を確認する
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 連絡・相談するようにしている		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 本人・家族等の信頼するかかりつけ医と連携を図り入所者の状況に応じ通院が往診をして頂いている		
			(外部評価) ご本人ご家族が望む適切な医療が受けられるよう、事業所では、利用者個々のかかりつけ医と密に連絡を取り、支援されている。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 入所前よりの専門医の診察を継続し職員も付き添い時相談している		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 看護職員を配置しており又かかりつけ医の看護職員とも連携を図っている		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 入院時はできる限り面会に行き安心出来るようにしている 病院関係者も協力的である		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 重度化した場合の指針や終末期のあり方を話し合い書面にて同意を頂いている		
			(外部評価) 事業所では、看取りの指針を定め、ご本人ご家族の希望を聞き取り、話し合われている。終末期を事業所で過ごしたいというご本人、ご家族の希望のもと、かかりつけ医の協力を得て、看取られた事例もある。		
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) かかりつけ医のアドバイスのもとターミナルケアに取り組んでいる		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価)		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			個人情報の取り扱いについては慎重にしている		職員同士が注意し合えるような職場であってほしい
			(外部評価)		
			管理者は、「利用者一人ひとりを大切にされた言葉かけ」に努めるよう、日頃から職員に話しておられる。利用者への対応や言葉かけについて、職員同士で日々、確認し合っておられる。		
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価)		
			担当を中心に本人の希望を引き出すようにしている		
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)		
			天候や体調に合わせて外出・散歩等を取り入れている		
			(外部評価)		
			食事の時間や散歩時等、職員は、利用者個々の行動に沿って介助をされている様子がうかがえた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 本人の行きつけの店に付き添っている		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) できる事をして頂き一緒に食事をしている (外部評価) 利用者と職員と一緒に野菜の下ごしらえをされていた。食事は、地元の食材を使用され、季節感を感じられるよう工夫されていた。		今後もさらに、利用者個々の持てる力を活かして、食事を楽しむ工夫を重ねていかれることが期待される。
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) 定期的に好みのおやつ等を買物に行かれる		
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 排泄パターンを把握し誘導している		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			希望にそって入浴できるようにしている		
			(外部評価)		
			朝入浴される方もおられる。利用者の希望をうかがいながら入浴をすすめておられる。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			眠れない時は夜勤者とテレビを見たり話をしては過ごしている		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			それぞれの得意な事で役割を見つけている		
			(外部評価)		
			毎朝ラジオ体操をされたり、朝8時からの散歩を日課とされる方がおられる。縫い物される方は、小さな人形を作り、職員の方等にプレゼントされることもある。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			入所者の希望により銀行や買い物に出かけている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			希望にそって散歩・外出ができるようにしている		
			(外部評価)		
			利用者個々の希望の日や時間帯を聞き取りながら、散歩・外出ができるように支援されている。おやつを買いに出かけられたり、美容室に出かける方もおられる。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			自分の生家や墓参り等は家族の協力を得ている		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			家族等に手紙を出したり電話をしている		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			開設以来面会の無い日は1日も無く自室やホールで一緒にお茶を飲んで頂いている 食事時に来られたときは一緒に食事もして頂く		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 身体拘束はしていない		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 外出・面会が自由にできるように鍵をかけることはしていない (外部評価) 日中は、鍵をかけず、職員は見守りをされている。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) さりげなく所在を確認し安全に配慮している又夜間は1h毎の訪室を行っている		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 針・包丁等の使用時は職員が付き添い使用後は片付けるようにしている		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) ヒヤリハットを提出し職員間で話し合い再発防止に取り組んでいる		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 看護職員を中心に学習会を開催している		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 消防署の協力で避難訓練や災害時の地域の協力者を携帯電話に登録している (外部評価) 事業所では、昼間時、夜間時を想定して避難訓練を実施されており、地域の方も毎回、数人が参加されている。避難場所についてもアドバイスをいただいた。		事業所では、消防署からアドバイスを受け、2階からの避難方法についても検討をされている。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている	(自己評価) 入所時に家族と話し合い理解を得ている又状態の変化に伴い家族に相談している		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) バイタルチェックで異常があればかかりつけ医に速やかに報告し受診している		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 理解しており症状の変化があればかかりつけ医に報告するようにしている		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かさず働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 排便状態を把握し食事等に配慮している		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 誘導の方は確実にできているができない方もいる		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 状態に応じて栄養食品や食事形態にしている (外部評価) 調理師免許を有する職員が、献立について栄養の偏りはないかチェックし、アドバイスされている。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 予防接種の実施や感染マニュアルを作成している		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>調理器具の殺菌消毒を行い新鮮な食材を使用している</p>		
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>(1) 居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>玄関前にベンチを置き入所者が休憩できるようにしている</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>時計やカレンダーを見やすい位置に掛けテーブルには季節の花を飾るようにしている</p>		
			<p>(外部評価)</p> <p>共用空間の各所に季節の花が生けられており、香り等からも季節を感じていただけるよう配慮をされている。手すりやスロープ等が設置されており、利用者が生活しやすいよう配慮をされていた。</p>		
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>それぞれの方が自分の居場所が決まっており自由に過ごしている</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			入所時に食器や鏡台等を持ってこられ本人が安心出来るようにしている		
			(外部評価)		
			鏡台、仏壇等、ご本人の馴染みのものを持ち込んでおられ、冷蔵庫、テレビ等もあり、それぞれが心地よく過ごせる居室作りに取り組んでおられる。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			温度調節や乾燥に注意している		
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			家具の配置等で安全に自立した生活ができるように工夫している		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			夜間はトイレが分かり易いように電気をつけている		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			玄関前のベンチに腰掛けたり鉢植えの手入れ等をしている		

V. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ②利用者の2/3くらいの 3利用者の1/3くらいの 4ほとんど掴んでいない	自分の思いや願いが上手に伝えられない入所者については関わりの中で意向を把握しようと努力しているが不十分である
89	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ①毎日ある 2数日に1回程度ある 3たまにある 4ほとんどない	食事・散歩等で一緒にゆったりと過ごしている
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが 3利用者の1/3くらいが 4ほとんどいない	仲の良い入所者同士誘い合って散歩に行かれたり、本を読んだり自分のペースで過ごされている。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが 3利用者の1/3くらいが 4ほとんどいない	声かけや支援する事で安心して嬉しそうな表情をされ自信を持って行動されている様に見受けられる
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが 3利用者の1/3くらいが 4ほとんどいない	銀行、近所のスーパー、ゲートボール場へ出かけている
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2利用者の2/3くらいが 3利用者の1/3くらいが 4ほとんどいない	毎朝のバイタルチェックで異常が見られたら、かかりつけ医の診察を受けている。また、申し送りで細かく状態観察が出来ている
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが 3利用者の1/3くらいが 4ほとんどいない	外出の要望があった場合は、できる限りすぐ対応している
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ②家族の2/3くらいと 3家族の1/3くらいと 4ほとんどできていない	面会時には家族に話しかけできるだけ要望を聞く様にしている
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ①ほぼ毎日のように 2数日に1回程度 3たまに 4ほとんどない	近所の方が野菜を届けたり、家族が来所し、できる限り一緒に過ごされている

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (自己評価) ①大いに増えている 2 少しずつ増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない	会議を通して多くの方にホームを理解して頂いている。また、地域の方から自発的にホーム周囲の花作り等もして頂いている。
98	職員は、生き活きと働けている (自己評価) ①ほぼ全ての職員が 2 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	家族面会時に積極的に話しかけたり、業務の提案も多い。
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ②利用者の2/3くらいが 1 ほぼ全ての利用者が 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	日々の表情や行動から安心して過ごされている。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ②家族等の2/3くらいが 1 ほぼ全ての家族等が 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	面会時ゆっくと過ごしていて、食事を一緒にされたり、泊られている。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

四季を感じる事ができる自然環境にあり、又、津島町の中心地でもあり日常生活も送りやすく、家族、近所の方が毎日訪ねて来られ開放的な雰囲気です。常に家族、地域、医療機関との連携を図り、笑顔で温かく入所者と接しています。